

2012年度

政治経済学・経済史学会  
秋季学術大会・総会

プログラム

2012年11月10日(土)・11日(日)

慶應義塾大学

(三田キャンパス)

〒108-8345 東京都港区三田2丁目15-45

政治経済学・経済史学会

< <http://seikeisi.ssoj.info/> >

# 政治経済学・経済史学会秋季学術大会のご案内

2012年7月31日

会 員 各 位

政治経済学・経済史学会2012年度秋季学術大会および総会を、11月10日(土)・11日(日)の両日にわたって、慶應義塾大学(三田キャンパス)において下記のとおり開催いたします。学会活動の一層の活発化と会員相互の交流深化のために、みなさまの積極的なご参加をお願いいたします。政治経済学・経済史学会

## お 願 い

1. 同封の葉書きにて、9月5日(水)までにご返事下さい。
2. 出席のお返事をいただいた方には、『報告要旨集』(2,000円)を10月上旬に郵送します。代金は会費と同様の方法でお支払いいただきます。
3. 参加諸経費は以下の通りです。同封葉書きで予約のうえ、大会当日、受付でお支払い下さい。なお、領収証をご希望の方は受付までお申し出下さい。  
大会参加費 一般1,000円、学生無料  
報告要旨集 2,500円(当日売りの場合)  
懇親会費 一般5,000円、学生2,500円  
お弁当代(二日目) 1,000円  
\*昼食については、一日目(10日)は、学内生協(西校舎地下)、山食、南校舎4階食堂などをご利用ください。  
これらは、土曜昼食時にも営業しています。二日目(11日)は、弁当の手配をおこないますので、事前のお申し込みとなります。日曜日は、近隣の外食関連のチェーン食堂・喫茶店は開業していますが、閉店している食堂が数多いことにご留意ください。
4. 宿泊については、各自でご手配ください。なお、11月上旬の港区・品川区のホテルは、団体客などが多いので、早めに宿泊予約なさってください。
5. 大会関係の情報は、学会ホームページで随時お知らせしますので、ご確認下さい。  
\*政治経済学・経済史学会ホームページ <http://seikeisi.ssoj.info/>

## 第 1 日 1 1 月 1 0 日 ( 土 ) 【受付 : 8 : 50 ~】

パネル・ディスカッション① 第一校舎1階 101 9:20~11:50

グローバル金融経済危機2009-12に見る「史的大転換」と我が国農業・地域再生の展望

報告1. グローバル金融経済危機2009-12の「歴史的な位置」と日本再建の萌芽

元・大東文化大学 山本孝則

報告2. 「世界史的大転換」と日本におけるその帰結

専修大学北海道短期大学 寺本千名夫

報告3. 零細農耕・零細地片所有の終焉と農業・地域再生の胎動

立正大学 北原克宣

コメンテーター

大妻女子大学

佐藤洋一

東京農業大学

黒瀧秀久

司会者

関東学院大学

久保新一

パネル・ディスカッション② 第一校舎1階 102 9:20~11:50

1930年代日本帝国勢力圏内諸都市の経済変容ー長春・済南・青島を中心としてー

問題提起 (司会)	下関市立大学	木村健二
報告1. 1930年代末の青島経済ー日本占領の経済的衝撃ー	駒澤大学	浅田進史
報告2. 華北済南の工業化ー日本資本と中国資本との競争と分業ー	広島大学	張楓
報告3. 『満洲国』都市の膨張と工業化	香川大学	山本裕
コメンテーター	東京経済大学	橋谷弘

パネル・ディスカッション③ 第一校舎1階 104 9:20~11:50

音楽が国境を越えるときー「近代」における異文化接触ー

趣旨説明	大東文化大学	井上貴子
報告1. 音楽メディアとしてのキリスト教ーインドを事例としてー	大東文化大学	井上貴子
報告2. 音楽の展示ーパリ万博と音楽ー	愛知県立芸術大学	井上さつき
報告3. 万国の労働者は団結したか? ー労働運動／社会主義運動の音楽と第一次世界大戦ー	東京大学	小野塚知二
コメンテーター	駒澤大学	瀬戸岡紘
司会	神戸市外国語大学	高橋一彦
	法政大学大原社会問題研究所	栢田大知彦

パネル・ディスカッション④ 第一校舎2階 122 9:20~11:50

1950年代交換性回復期イングランド銀行と「埋め込まれた自由主義」

ーシティ、変動相場、通貨統合のトリロジーー

問題提起	津田塾大学国際関係研究所	工藤芽衣
報告1. 戦後ポンド政策とシティの復活	名古屋大学	金井雄一
報告2. 1952年イギリスにおける「コレクティヴ・アプローチ」の挫折	津田塾大学国際関係研究所	工藤芽衣
報告3. ロバート・トリフィン (R. Triffin) による欧州通貨交換性回復時通貨統合構想と イングランド銀行	新潟大学	藤田憲
コメンテーター	桃山学院大学	伊藤カンナ
	愛知淑徳大学	石坂綾子
司会	山口大学	古賀大介

パネル・ディスカッション⑤ 第一校舎2階 124 9:20~11:50

低線量被爆地域における食の安全と農業の再生ー福島からの発信ー

趣旨説明 食の安全と農業の再生に向けて	福島大学	小島彰
報告1. 風評被害と向き合うスーパーの取り組みー18か月の軌跡ー	スーパーいちい (株)	伊藤信弘
報告2. 福島県の放射線マップの推移と農地汚染	福島大学	難波謙二
コメンテーター	大東文化大学	大杉由香
司会	福島大学	菊池智裕

## 自由論題

- 第1会場 第一校舎1階 101 13:10~15:50 (休憩:14:50~15:00)**
1. 両大戦間期ドイツ鉄鋼コンツェルンと銀行業の関係—合同製鋼の国有化に注目して— 13:10~14:00  
東京大学大学院/日本学術振興会特別研究員 伊東林蔵  
司会 滋賀大学 三ツ石郁夫
  2. 戦時ナチス・ドイツの併合地ポーランド農民入植政策 14:00~14:50  
—「民族ドイツ人」移住農民の戦時経験— 京都大学 足立芳宏  
司会 千葉大学 古内博行
  3. 戦後ドイツの地域計画と地方自治 15:00~15:50  
—バーデン・ヴュルテンベルク州地域計画連合の「実験」— 立命館大学 山井敏章  
司会 東京大学 馬場哲
- 第2会場 第一校舎1階 102 13:10~15:50 (休憩:14:50~15:00)**
1. 20世紀初頭のイギリス関税改革運動の労働政策としての側面 13:10~14:00  
東京大学大学院 杉山遼太郎  
司会 佛教大学 藤井透
  2. 救援ギルドとエルバーフェルト制度 14:00~14:50  
—20世紀初頭イギリスにおける「新しいチャリティ」と地方の福祉—  
下関市立大学 高田実  
司会 法政大学 辻英史
  3. アメリカ企業はなぜ移民制限に反対したのか? 15:00~15:50  
—全国製造業者協会「移民シンポジウム」(1923年)を手掛かりとして—  
明治大学大学院 下斗米秀之  
司会 名城大学 折原卓美
- 第3会場 第一校舎1階 103 13:10~16:40 (休憩:14:50~15:00)**
1. 太平洋戦争期の物資動員計画から見た共栄圏構想の崩壊過程 13:10~14:00  
首都大学東京 山崎志郎  
司会 東京大学 岡崎哲二
  2. 新中国成立初期の東北林業 14:00~14:50  
滋賀大学(非常勤) 王大川  
司会 岡山大学 松本俊郎
  3. 日本帝国の燃料需給構造と植民地朝鮮 15:00~15:50  
日本学術振興会特別研究員 竹内祐介  
司会 北海道大学 内藤隆夫
  4. 1920-1930年代における沿岸漁業の再編過程 15:50~16:40  
—北海道・樺太ニシン漁業地域を中心に— 東京大学大学院 植田展大  
司会 名古屋大学 中西聡
- 第4会場 第一校舎1階 104 13:10~16:40 (休憩:14:50~15:00)**
1. 軍馬補充部経営と周辺農村・農民 13:10~14:00  
—大山支部を事例として— 京都大学大学院 大瀧真俊  
司会 北海道大学 白木沢旭児

2. 農山漁村経済更生特別助成事業と農村社会の変容 14:00~14:50  
 ー長野県下伊那郡三穂村を事例にー  
 東京農業大学 小島庸平  
 司会 神奈川大学 森武磨
3. 戦時期部落割当食糧供出と地主制 15:00~15:50  
 専修大学 永江雅和  
 司会 宇都宮大学 大栗行昭
4. アメリカ統治期沖縄の米穀政策における琉球政府の主体性と限界 15:50~16:40  
 東京大学大学院 小濱武  
 司会 来間泰男

**第5会場 第一校舎1階 105 13:10~16:40 (休憩:14:50~15:00)**

1. 明治・大正期日本における塩専売制度の運用ー「財政専売」から「公益専売」へー 13:10~14:00  
 慶應義塾大学大学院/日本学術振興会特別研究員 前田廉孝  
 司会 大東文化大学 大杉由香
2. 東京電灯における小林一三と第1次電力国家管理 14:00~14:50  
 東京大学大学院 嶋理人  
 司会 立教大学 老川慶喜
3. 戦間期の地方貯蓄銀行の展開と再編 15:00~15:50  
 ー「貯蓄銀行法」下の新潟県を事例にー  
 愛知大学 早川大介  
 司会 麗澤大学 佐藤政則
4. 戦前戦中期におけるPVA系繊維研究と戦後への継承 15:50~16:40  
 ー京都大学のビニロン研究に即してー  
 岡山大学大学院 藤本雅之  
 司会 信州大学 橋本規之

**第6会場 第一校舎2階 122 13:10~14:50**

1. 源泉利用を通じた地域運営 13:10~14:00  
 ー戦前期道後湯之町を事例にー  
 一橋大学 高柳友彦  
 司会 都留文科大学 泉桂子
2. 戦間期名古屋都市計画事業における費用負担と地域 14:00~14:50  
 ー受益者負担を中心としてー  
 高崎経済大学 小林啓祐  
 司会 立教大学 沼尻晃伸

**第7会場 第一校舎2階 124 13:10~15:50 (休憩:14:50~15:00)**

1. 集落営農の展開による農業構造再編の現代的特徴 13:10~14:00  
 ー岐阜県の事例分析をふまえてー  
 岐阜大学 荒井聡  
 司会 明治大学 田畑保
2. 1970年代のアジアにおける国際金融センターの形成 14:00~14:50  
 ーシンガポールと香港の比較ー  
 首都大学東京大学院 坂東義徳  
 司会 横浜国立大学 西川輝
3. 1970年代以降における現代諸科学の発展と社会科学 15:00~15:50  
 ー危機論再検討への一視角ー  
 関東学院大学名誉教授 久保新一  
 司会 大妻女子大学 佐藤洋一

※アフターセッション会場 第1校舎2階 123: 自由論題報告終了後、報告者にご議論いただけます。

総会 第一校舎2階 121 ..... 16:50~17:35

政治経済学・経済史学会賞授賞式 第一校舎2階 121 ..... 17:35~17:50

懇親会 山食食堂 ..... 18:00~20:00  
参加費：一般5,000円 学生2,500円

追記 第1日(10日)昼休みに理事・評議員会を開きます。  
会場 教員研究棟1階A会議室 12:00~13:00

※会員休憩（11月10日（土）、11月11日（日））

両日とも 第一校舎2階 123

\* 昼食弁当もここでご用意します。

第2日 11月11日（日） 【受付 8:30~】

各フォーラムの会合 ..... 12:20~13:30

\* 各フォーラムの会合の詳細については、政治経済学・経済史学会ホームページの各フォーラムのサイト  
<<http://seikeisi.ssoj.info/>>を参照してください。

環境フォーラム	101	都市経済史フォーラム	104
兵器産業・武器移転史フォーラム	102	福祉社会研究フォーラム	122
ヨーロッパ統合史フォーラム	103	音楽と社会フォーラム	124

# 高度経済成長の終焉をどう捉えるか

## －製造業、内需、地域社会－

On the End of Rapid Economic Growth:

Manufacturing, Domestic Demand, and Regional Societies

司会 横浜国立大学 大門正克  
関東学院大学（非常勤） 祖父江利衛

趣旨説明 ..... 9:00~ 9:10

専修大学 永江雅和

報告 ..... 9:10~11:10

1. 現代日本経済と輸出依存・外需依存

都留文科大学 村上研一

2. 「製造業への低賃金労働力給源としての農家」の機能収縮と農村

農村開発企画委員会 友田滋夫

3. 米国からの報告：航空宇宙産業からソフトウェア産業へ  
－現代シアトルの産業多様化と労働市場の変容－

立教大学 山縣宏之

4. グローバリゼーションと韓国の輸出依存型成長モデル  
－グローバリゼーションに対する強靱性と脆弱性－

福島大学 佐野孝治

コメント ..... 11:10~11:55

一橋大学 斎藤修  
横浜国立大学 松永友有  
東京大学 武田晴人

(休憩 12:15~13:45)

討論 ..... 13:45~16:45